

令和6年4月1日～

学生必見!!バスのサブスク!?
バス定期券が便利になります!!

バス定期券が共通化されます!

飛騨市発行定期券と濃飛乗合自動車(株)発行定期券のどちらを持っていても両方の路線に乗ることができ、便利になります!!

見直しポイント (シルバーフリー定期券はこれまで利用可能です。)

①これまで路線及び区間で制限されていた飛騨市バス定期券(一般・学生)及び濃飛バス定期券(エコパス)は、「ゾーン内」と「飛騨市全域(ゾーンを跨ぐ)」の2段階のみの設定となります。(※)

②新定期券では、その範囲に応じて乗合タクシーを除くすべてのバス路線で乗り放題となります。詳細は裏面をご確認ください

例) 古川ゾーン内の定期券 ⇒ 古川ゾーン内を運行するすべてのバス路線

飛騨市全域の定期券 ⇒ 飛騨市内を運行するすべてのバス路線

※いずれも河合宮川乗合タクシー、稲越乗合タクシーは除く

③定期券の料金が統一化されます

④小中学生も学生定期券が購入可能となります



●ゾーンの説明

ゾーン	範囲
古川ゾーン	古川町内全域
神岡ゾーン	神岡町全域・猪谷駅
河合宮川ゾーン	河合町全域・宮川町全域

●定期券の料金【月額：濃飛バス・飛騨市共通】(R6.4.1～)

定期券の種類	ゾーン内	飛騨市全域(ゾーンを跨ぐ)
一般定期券	6,000円	9,000円
学生定期券(小学校～大学生の方)	4,000円	6,000円
シルバーフリー定期券 (市内に住む65歳以上の方)	4,000円	6,000円

※【高山市区間を跨ぐ濃飛バス定期券】上記料金と高山市区間分の合算した定期券料金が従来の定期券料金より高額となる場合は、従来どおり指定区間のみ乗車できる定期券の取り扱いでの販売となります。共通の定期券をご希望される場合はご相談ください。

利用開始日が令和6年4月1日以降であれば、それ以前に購入しても新定期券の適用となります。

既にお持ちの定期券が引き続き利用可能である場合も、新定期券の内容でご利用いただけます。

このように変わります（参考例）

●ひだまる桃源郷線定期券（飛騨市発行）を利用されていた方

	これまで	令和6年4月1日～
利用区間	飛騨古川ふれあい広場 ～ 吉城高校口	古川ゾーン
利用できる路線	ひだまる桃源郷線のみ	古川町を運行するすべてのバス路線 【全区間利用可能路線】 ・ひだまる桃源郷線・太江線・畦畑線 【古川ゾーン区間のみ利用可路線】 ・ひだまる神原線・濃飛バス古川神岡線

●濃飛バス古川神岡線定期券（濃飛バス発行）を利用されていた方

	これまで	令和6年4月1日～
利用区間	(例)西里 ～ 吉城高校口 ※区間は利用者によって異なります	飛騨市全域
利用できる路線	濃飛バス古川神岡線	飛騨市を運行するすべてのバス路線 【全区間利用可能路線】 ひだまる：桃源郷線・畦畑線・太江線・かみおか循環線・山之村線・神岡東部線・吉田線・神原線・殿循環線・稲越線・月ヶ瀬線・宮川線 濃飛バス：古川神岡線・神岡猪谷線 【飛騨市区間のみ利用可能路線】 濃飛バス：上宝神岡線

Googleマップで飛騨市内バス路線が
調べられるようになっていきます!!

- ・ Googleマップの経路検索機能を使えば、目的地への経路や運行時間がわかります
※検索時の移動手段は公共交通機関を選択
- ・ マップ上にバス停も表示されており、最寄りのバス停の位置がわかります
バス停マークをタップするとそのバス停に停車する路線と運行時間が表示されます

【ひだまる定期券発行窓口及び問合せ先】 ※いずれも平日8時30分～17時15分の受付です。

飛騨市役所総務課：0577-73-7461 河合振興事務所：0577-65-2380

宮川振興事務所：0577-63-2311 神岡振興事務所：0578-82-2251

○必要な物：学生証（新生で申請時発行されていない場合は、後日でも可）

写真（3cm×2.4cm）、JR定期券（お持ちの場合は、割引になります）

【濃飛バス定期券発行窓口及び問合せ先】

濃飛バス高山バスセンター：0577-32-1688

濃飛バス神岡営業所：0578-82-1161

